PDF3D/Web3D Viewer ver.1.2

PDF3D/Web3D ビューワーは、PDF3D ReportGen で作成された glTF ファイルを読み込み、Web ブラウザで 3 次元表示を行うことができるビューワーです。

- ・マウス操作
- ・パーツの選択
- ・パーツの非表示とすべてを表示
- ・ツールバー
- ・メインメニュー
- ・パーツ情報の表示
- ・制限事項
- ・ライセンス情報

マウス操作

以下のマウス操作で回転、拡大縮小が可能です。

操作	幾何変換
マウス左ボタンでドラッグ	回転
マウス右ボタンで上下にドラッグ	拡大·縮小
もしくは、マウス中ホイールのスクロール	
もしくは、Shift キーを押しながらマウス左ボタンで上下にドラッグ	
Mac の場合は、2 本指スクロール	
マウス左ボタン+右ボタン(左右同時)でドラッグ	移動
もしくは、Ctrl キー、または、Alt キーを押しながらマウス左ボタンでドラッグ	
Mac の場合は、Command キーを押しながら 1 本指ドラッグ	

^{*} タッチ操作では、1 本指(回転)、2 本指(移動)、ピンチ(拡大縮小)となります。

また、Windows PC や Mac(スマートフォンやタブレット以外)では、キーボードから以下の入力で向きを調整できます。

● Rキー: X軸90度回転

パーツの選択

パーツの選択は、マウス左クリックで行います。

- パーツ選択:マウス左クリック
- ※ マウスを移動せずに同じ位置でピックを繰り返すと、そのピック位置を含む関連するパーツが 選択対象として順番に切り替わります。

もしくは、後述のメインメニューのパネル内に表示されるリストから選択します。

パーツの非表示とすべてを表示

コンテキストメニューを利用して、今選択しているパーツを非表示にすることができます。また、すべてを表示することができます。

● コンテキストメニュー:マウス右クリック

Mac の場合は、2 本指ピック

スマートフォン等のタッチ操作の場合は、1本指長押し

上記のマウス操作で、以下のコンテキストメニューが表示されます。



非表示を選ぶと、現在選択されているパーツが非表示となります。

ツールバー

データの読み込み中は、トップメニュー中央に(Loading...)と表示されます。また、左側にロード中を示す黄色のアイコンが表示されます。

※ スマートフォン等でアクセスした際に、このバーがすぐに出ない場合があります。 再度前のページに戻り、再度、対象にアクセスしてみてください。



読み込みが終わると、そのファイル名に変わります。



● メインメニューアイコン



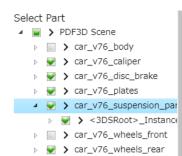
パーツのリスト(表示非表示)やクリッピングなど、各種メニューパネルを表示します。

メインメニュー

メインメニューを開くと、以下のようにパーツリスト、その他のパラメーターが表示されます。 (閉じるには、右上の×アイコンをクリックします。)



● パーツリスト



パーツを選択すると、そのリストがハイライトされ、画面上では赤枠で表示されます。

リストの前にある緑のチェックで、そのパーツの表示非表示を設定できます。

一番前の三角のチェックで、子供のパーツを展開表示できます。

● 基準面

✓ Plane onoff オブジェクトの下に配置されている基準面のオンオフを切り替えます。

● 背景色



● スカイボックス(背景画像)



背景画像を設定します。

予め準備されているテクスチャ画像から選択します。

Skybox がオンのときに有効で、オフの場合は Background 色が適用されます。

(サイトの開発者は 360 度カメラで撮影した画像などから準備することもできます)

● クリッピング

Clipping

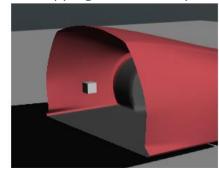
⊕ +x ○ -x

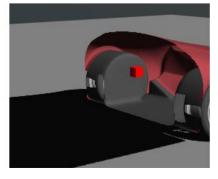
○ +y ○ -y

+z -z

Clip Marker

オブジェクトを xyz のいずれかの 1 つの方向からカット(クリップ) することができます。 まず Clipping をオンにし、 $\pm xyz$ のいずれかの方向を選択してください。





画面上に Clip Marker が表示されます(上図左中央のキューブ形状)。

まず、このキューブをマウスで選択してください。

キューブの色が赤に変わります。(上図右)

マウス左ボタンでクリックしたまま、そのクリップ面を移動する方向にゆっくり移動させてください。(ドラッグしてください。)

Clip Marker のチェックは、このマーカーのオンオフを切り替えます。

● ガンマ補正

■ Gamma ガンマ値の補正のオンオフです。

オンにすると、全体的に薄くなります。

ReportGen のデータ作成時に OSG インターフェースを利用している場合は、このチェックを オンにした方が元のデータに近い色になる場合があります。

● 3D PDF ファイルのダウンロード

Download 3D PDF このデータに対して予め作成されている 3D PDF ファイルをダウンロードします。

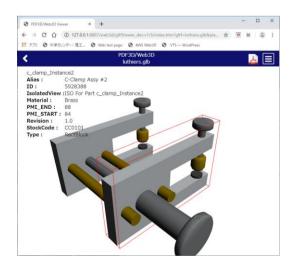
(注:画面の表示を PDF 化するわけではありません。)

Windows や Mac 版の Acrobat Reader に対応しています。

パーツ情報の表示

パーツを選択すると、画面上に、そのパーツ名が表示されます。

また、データの作成時にパーツ情報が埋め込まれている場合は、下図のように、そのパーツを選択すると、その情報も表示されます。



制限事項

- ・ IE は IE11 のみ、また、Edge、Chrome、Safari など、WebGL が動作するブラウザに対応しています。 (2018 年以降のバージョンが推奨です)
- 現バージョンは、アニメーションには対応していません。
- ・ glb ファイル (1つ) にのみ対応しています (gltf には対応していません)。
- ・ピックによるパーツの選択では、クリッピングによる非表示パーツもピック対象となります。 同じ位置で(マウスを移動せずに)ピックを繰り返すことで、選択対象が切り替わりますので、 複数回ピックして対象を選んでみてください。
- ・KHR_materials_pbrSpecularGlossiness が設定されているオブジェクトは Clipping できません。 (ReportGen で変換する場合、gITF の出力メニューでスペキュラ/グロシネスの設定をオフにしてください。)
- ・背景画像(スカイボックス)と実際の光源は一致していません。
- ・初期の表示時にビューに収まるように座標値がスケーリングされています。

ライセンス情報

本プログラム(HTML/JavaScript)を、許可なしに、複製、ダウンロード、改変等を行うことを禁止します。 本プログラムの著作権は VTS ソフトウェア株式会社が保有しています。 ただし、以下のオープンソース・プログラム部分に関しては、各ソースのライセンスに準じます。

JQuery

Copyright JS Foundation and other contributors, https://js.foundation/ https://jquery.org/license

·Three.js

Copyright (c) 2010-2013 three.js authors https://github.com/mrdoob/three.js/blob/dev/LICENSE

·gITF Viewer

Copyright (c) 2017 Don McCurdy https://github.com/donmccurdy/three-gltf-viewer/blob/master/LICENSE

GLTFLoader

https://github.com/mrdoob/three.js/blob/r105/examples/js/loaders/GLTFLoader.js

JSTree

Copyright (c) 2014 Ivan Bozhanov https://www.jstree.com/

·Font Awesome

https://fontawesome.com/license/free

·simple-color-picker

Copyright (c) 2010 Rachel Carvalho < rachel.carvalho@gmail.com > https://github.com/rachel-carvalho/simple-color-picker/blob/master/LICENSE

·SkyBox Image

SkyboxSet by Heiko Irrgang (http://gamvas.com) is licensed under the Creative Commons Attribution-ShareAlike 3.0 Unported License. Based on a work at http://93i.de.

JQuery contextMenu

Authors: Bjorn Brala (SWIS.nl), Rodney Rehm, Addy Osmani (patches for FF)

Web: http://swisnl.github.io/jQuery-contextMenu/ Copyright (c) 2011-2019 SWIS BV and contributors

MIT License http://www.opensource.org/licenses/mit-license

Promises

Copyright (c) 2013 Forbes Lindesay https://www.promisejs.org/

·Babel

Copyright (c) 2014-present Sebastian McKenzie and other contributors https://babeljs.io/

Spectrum

Copyright (c) Brian Grinstead

https://bgrins.github.io/spectrum/

https://github.com/bgrins/spectrum/blob/master/LICENSE